

令和8年度 第2回広島市地域公共交通会議運賃分科会 議事録

1 日 時 令和8年8月3日(金) 15:15～:15:45

2 場 所 広島市役所14階 第5会議室東側

3 出席者

(1) 委員

広島市道路交通局公共交通政策部 橋本会長

中国運輸局広島運輸支局 吉田委員、広島市老人クラブ連合会 堂本委員、

広島消費者協会 向久保委員、(株)エフ・ジー 板本委員

(2) 事務局

広島市道路交通局公共交通政策部路線バス・生活交通担当

三浦課長、淀川専門員、中尾技師

(3) 説明者

事務局

4 議 事

美鈴が丘地区乗合タクシーにおける無料乗車の実施について

5 議事概要

議案について、原案どおり了承された。

6 質疑応答

(向久保委員)

無料にすることにとり、どれくらいの損失が生じるのか。

(広島市)

概ね1日当たり1万円程度になると思う。

(向久保委員)

事業者は赤字なのか。

(広島市)

地域主体の乗合タクシーに対しては、赤字部分について、国や県、市の補助金を活用しながら、一定額を地元も負担している。

(向久保委員)

どれくらいの赤字額なのか。

(広島市)

市内で運行している乗合タクシー全地区の平均で、赤字が300万円程度、地元負担額はその1/4の70万円程度である。

(吉田委員)

住民・利用者等からの意見が参考資料で添付してあるが、利害関係者（タクシー事業者等）からの意見はなかったのか。

住民・利用者等からの意見の中で、「イベント当日、定員オーバーで乗車できない人の対策は？」とあるが、何か対応は検討しているのか。

(広島市)

利害関係者について、周辺のタクシー事業者へのアンケートを行ったが、特に意見はなかった。

定員の件について、当日は事前に予約している人のみ利用できることになっており、定員オーバーでその場で積み残しが出る懸念はない。

(向久保委員)

アンケートは誰が実施したのか。対象は利用者だけなのか。

(広島市)

地元協議会と市で協議の上内容を検討し、乗合タクシーの車内に配架するとともに、市のホームページに掲載した。

そのため、利用者だけでなく、誰でも回答できるようになっている。

(橋本会長)

今回の運賃無料の取組は、何かのイベントに合わせて行うものなのか。

(広島市)

当日は10周年イベントを開催する予定であり、運賃無料の取組もそのイベントの中の一つ、という位置づけである。

(向久保委員)

先ほどの交通会議で、現在の利用者数は1便当たり2.5人程度と伺ったが、今後の利用者数の目標値はあるのか。

(広島市)

特に目標値は定めていない。